

最近の特筆事項

3月：ニュージーランドで事業を開始

大手金融機関や小売チェーンストア市場に圧倒的シェアを持つセコムガードオールNZ社を子会社化。それにより、同社が得意とする保守点検サービスと、セコム独自のオンライン・セキュリティシステムを融合し、さらにセコムオーストラリアの事業基盤を活用することで、「セコム方式」のセキュリティサービスの普及に注力。



6月：英国の金融機関向けセキュリティサービス会社を買収

専門性の高い技術や対応が要求される金融機関向けセキュリティサービスを強化。



6月：「セコム在宅総合ケアセンター久我山」を東京都杉並区に開所

訪問看護と訪問介護をひとつのセンターで提供し、地域連携による総合的な在宅医療サービスの提供が可能に。

7月：組織運営体制の見直し

セキュリティサービスの一体化・効率化を図るため、オンライン・セキュリティシステムの取付工事やメンテナンスなどを行う連結子会社、セコムテクノサービスを吸収合併。

9月：「危機管理支援トータルサービス」の提供開始

グループ各社の危機管理に関する経営資源を結集し、BCPにかかわる事前準備、災害発生、初動、復旧に至るまで総合的なサービスとして提供可能に。

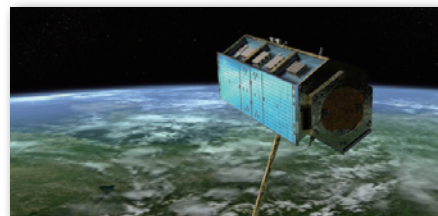
11月：「セコム高齢者見守りサービス」を開始

一人暮らしの高齢者の家族の生活や健康状態を把握し、必要なときに適切な対応をとってほしいというニーズの高まりに応え、セコム医療システム(株)とセコムホームサービス(株)が提供するサービスを、緊急時にオンラインでセコムに通報できる救急通報システムと自由に組み合わせることが可能に。



11月：(株)パソコが超高解像度光学衛星「Pleiades」の販売権を取得

フランスの衛星運用会社が所有する世界最高レベルの超高解像度光学衛星「Pleiades」に対して直接撮影を指示、撮影データを直接受信、データを販売する権利を取得。今後も、防災や環境分野を中心として、人工衛星データの迅速な取得と提供に努めるとともに、事業基盤の強化を図り、人工衛星を活用した地理空間情報事業の拡大を図る。



©DLR

12月：「セコム・ホームセキュリティG-カスタム」の販売開始

これまでの防犯・防火を主軸としたホームセキュリティに、個人情報を守る機能、グループ各社のサービス情報や提携先企業のサービスをご利用いただける機能など、暮らしに役立つ機能を1つに集約したホームセキュリティシステム。



1月：総合生活サービスの運営会社(株)くらしテルを設立

同社は、日常生活における小さな困りごとから将来を見据えた快適な住まいづくりのご提案まで必要なサービスを集約し、コールセンターにお電話をいただくだけで、一貫したサービス提供が可能な総合生活サービス「生活太助」を4月から政令指定都市で提供開始。



3月：次世代型オンライン・セキュリティシステムを開発

セコムが培ってきたセンシング技術や画像認識技術、個人認証技術、遠隔画像監視の運営ノウハウを駆使することで、セキュリティ機器のセット・解除の操作が不要となり、有人時・無人時を問わず屋外を24時間、常時監視することが可能に。



4月：ニッタン(株)を買収

東日本大震災による教訓から、従来の防災の枠組みを超えた次世代の防災システムの開発が喫緊の課題と認識し、またセコムが国際市場で一層のスピードを持って成果を出すうえで、防災事業の強化が重要な要件となることから、同社を買収。

3月：次世代型監視カメラシステムを開発

監視カメラシステムのニーズの高まりと通信インフラの変化を捉え、独自に構築したセキュリティのノウハウと情報セキュリティの事業基盤を駆使し、次世代型監視カメラシステムを開発。監視カメラ画像をセコムの「セキュアデータセンター」でお預かりすることで、ご契約先に設置する画像記録装置が不要となるシステムを開発。

